



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年7月29日

上場会社名 株式会社トーメンデバイス 上場取引所 東
コード番号 2737 URL <https://www.tomendevices.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中尾 清隆
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 原 英記 TEL 03-3536-9150
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	102,386	△0.5	1,846	△44.0	1,709	△17.5	1,270	△17.5
2025年3月期第1四半期	102,886	17.0	3,295	5.4	2,072	△1.2	1,539	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 396百万円 (△86.9%) 2025年3月期第1四半期 3,020百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	186.76	—
2025年3月期第1四半期	226.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	158,742	47,978	30.2	7,054.64
2025年3月期	113,970	49,621	43.5	7,296.29

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 47,978百万円 2025年3月期 49,621百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	300.00	300.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	0.00	—	260.00	260.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	400,000	△5.1	8,800	△13.5	6,500	△11.9	4,800	△14.1	705.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料 6 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	6,802,000株	2025年3月期	6,802,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	1,082株	2025年3月期	1,082株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	6,800,918株	2025年3月期1Q	6,800,968株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
3. 補足情報	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費は緩やかな増加基調を維持しつつも、物価上昇や人手不足対応などの課題が継続しております。世界経済においては、米国の関税政策の動向によるグローバル経済の減速懸念や地政学的リスク、さらには国内外の金利動向による為替変動など、先行きは依然として不透明な状況が継続しております。

エレクトロニクス業界におきましては、AI分野を中心とした需要の広がり、中国の補助金効果や米国による関税影響による前倒し需要などにより、緩やかな回復となりました。

このような状況下、当社グループは、車載ビジネスおよび中国スマートフォン向け高精細カメラ用CIS（CMOSイメージセンサー）並びに国内SiP（システム・イン・パッケージ）ビジネスの売上が増加したものの、為替相場が昨年に比し円高に推移したことから、売上高は1,023億86百万円（前年同期比0.5%減）となりました。米ドル建ての外貨取引については、為替相場の変動および為替予約による為替変動リスクを回避した影響により、営業利益は18億46百万円（同44.0%減）、経常利益は17億9百万円（同17.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億70百万円（同17.5%減）となりました。

なお、品目別の実績については、8ページの「3. 補足情報（品目別実績）」をご参照ください。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産の残高は、1,587億42百万円（前連結会計年度比39.3%増）となりました。これは主に商品、受取手形及び売掛金が増加、預け金が減少したことによるものです。

負債の残高は、1,107億64百万円（同72.1%増）となりました。これは主に短期借入金、買掛金が増加したことによるものです。

純資産の残高は、479億78百万円（同3.3%減）となりました。これは主に為替換算調整勘定の減少、配当金の支払によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年4月24日に発表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,801	6,096
受取手形及び売掛金	55,542	61,745
電子記録債権	1,435	906
商品	41,219	83,705
前渡金	629	766
預け金	7,371	1,880
その他	703	2,420
流動資産合計	112,703	157,521
固定資産		
有形固定資産	222	155
無形固定資産	264	246
投資その他の資産	780	818
固定資産合計	1,267	1,221
資産合計	113,970	158,742
負債の部		
流動負債		
買掛金	40,649	54,615
未払金	5,488	5,375
短期借入金	14,054	48,612
未払法人税等	1,146	508
前受金	1,486	363
賞与引当金	339	71
その他	401	485
流動負債合計	63,566	110,032
固定負債		
退職給付に係る負債	592	570
その他	189	162
固定負債合計	782	732
負債合計	64,349	110,764
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,054	2,054
資本剰余金	16	16
利益剰余金	41,936	41,166
自己株式	△3	△3
株主資本合計	44,003	43,233
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	90	80
為替換算調整勘定	5,527	4,663
その他の包括利益累計額合計	5,617	4,744
純資産合計	49,621	47,978
負債純資産合計	113,970	158,742

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	102,886	102,386
売上原価	98,601	99,552
売上総利益	4,285	2,833
販売費及び一般管理費	989	986
営業利益	3,295	1,846
営業外収益		
受取利息	8	13
為替差益	—	349
持分法による投資利益	18	3
その他	0	7
営業外収益合計	27	373
営業外費用		
支払利息	370	343
債権売却損	55	159
為替差損	815	—
その他	8	9
営業外費用合計	1,250	511
経常利益	2,072	1,709
特別利益		
償却債権取立益	34	—
特別利益合計	34	—
税金等調整前四半期純利益	2,107	1,709
法人税等	567	438
四半期純利益	1,539	1,270
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,539	1,270

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	1,539	1,270
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△132	△9
為替換算調整勘定	1,612	△863
その他の包括利益合計	1,480	△873
四半期包括利益	3,020	396
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,020	396

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	日本	海外	合計
売上高			
顧客との契約から生じる収益	30,324	72,562	102,886
外部顧客への売上高	30,324	72,562	102,886
セグメント間の内部売上高又は振替高	14,003	3	14,006
計	44,327	72,565	116,893
セグメント利益	2,052	1,185	3,237

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,237
その他の調整額	58
四半期連結損益計算書の営業利益	3,295

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	日本	海外	合計
売上高			
顧客との契約から生じる収益	27,340	75,046	102,386
外部顧客への売上高	27,340	75,046	102,386
セグメント間の内部売上高又は振替高	10,818	30	10,849
計	38,159	75,076	113,236
セグメント利益	654	1,252	1,907

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,907
その他の調整額	△60
四半期連結損益計算書の営業利益	1,846

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	57百万円	47百万円

3. 補足情報

(品目別実績)

品目別		前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)		増減率 (%)	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		金額 (百万円)	構成比 (%)
	メモリー	86,924	84.5	81,015	79.1	△6.8	347,072	82.3
	システムLSI	12,279	11.9	17,827	17.4	45.2	58,448	13.9
半導体小計		99,203	96.4	98,842	96.5	△0.4	405,520	96.2
ディスプレイ		2,796	2.7	2,806	2.8	0.3	12,935	3.1
その他		887	0.9	738	0.7	△16.8	3,216	0.7
合計		102,886	100.0	102,386	100.0	△0.5	421,671	100.0

(メモリー)

車載向けの売上が増加したものの、PC向けDRAM製品およびサーバー・ストレージ向けNAND FLASH製品の売上が減少したことから、この分野の売上高は810億15百万円（前年同期比6.8%減）となりました。

(システムLSI)

スマートフォン向け高精細カメラ用CISおよびSiPビジネスの売上が増加したことから、この分野の売上高は178億27百万円（同45.2%増）となりました。

(ディスプレイ)

スマートフォン向けおよび車載向けOLED（有機EL）の売上が増加したことから、この分野の売上高は28億6百万円（同0.3%増）となりました。

(その他)

車載向けMLCC（積層セラミックコンデンサ）の売上が増加したものの、TV向けバックライト用LEDの売上が減少したことから、この分野の売上高は7億38百万円（同16.8%減）となりました。

(ご参考)

「メモリー」に含まれる主な商品は以下のとおりです。

DRAM、NAND FLASH、MCP、SSD（ソリッドステートドライブ）等

「システムLSI」に含まれる主な商品は以下のとおりです。

SoC（システム・オン・チップ）、DDI（ディスプレイドライバーIC）、CIS、PMIC（パワーマネジメントIC）、SiP、ファウンドリー等

「ディスプレイ」に含まれる主な商品は以下のとおりです。

LCD、OLED等

「その他」に含まれる主な商品は以下のとおりです。

LED、MLCC、バッテリー、設備等